

Cisco IOS ソフトウェア リリースの選択方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[どのように Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択しますか。](#)

[ハードウェアのサポート](#)

[機能サポート](#)

[Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン](#)

[メモリ要件](#)

[Bug Scrub](#)

[Cisco IOSソフトウェアイメージをダウンロードして下さい](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

この資料は必要を満たすために最も適切な Cisco IOS[®] ソフトウェア リリースを選択するのを助けるようにガイドラインを提供し推奨事項およびツールを選択で援助する提供したものです。

注: この資料に説明があるトラブルシューティング ツールを使用するために[登録 ユーザ](#)であり、ログオンする必要があります。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択する方法](#)

考慮に入れるべき重要な要因は次のとおりです:

- [ハードウェアのサポート](#)
- [機能サポート](#)
- [Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン](#)
- [メモリ要件](#)

[ハードウェアのサポート](#)

Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択するときチェックすべき最初の事柄はハードウェア サポートです。 [シスコのドキュメント CD](#) の Cisco Product Documentation セクションのハードウェアのソフトウェア要件を見つけることができますが Cisco IOS ハードウェア サポートを捜すことを許可する [Cisco Feature Navigator](#) ([登録ユーザのみ](#)) を使用することを Cisco は推奨します。

注: ツールを使用するために、 なります:

- ハードウェアをすべてサポートする異なるソフトウェア バージョンのリストをコンパイルして下さい。
- どの機能がネットワークの中で展開されなければならないか判別して下さい。

あらゆる特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースの機能およびハードウェア サポートに関する詳細については [Cisco IOS ソフトウェア](#)を参照して下さい。 このページから、Cisco IOS ソフトウェア リリース セクションの下で必須 Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択して下さい。 次に、 [速報](#)をリンクし、製品文献セクションの下で参照します Cisco IOS リリース機能およびハードウェア サポート文書をクリックして下さい。

[機能サポート](#)

Ciscoデバイスからの `show version` コマンドの出力がある場合、潜在的な問題および修正を表示するために [アウトプットインタープリタ ツール](#) ([登録ユーザのみ](#)) を使用できます。 このツールを使用するために、登録 ユーザである必要がありログオンされ、JavaScript を有効にしてもらいます。

特に最新のソフトウェア機能を使用しようとする場合は、機能サポートについて確認することが重要です。 でなかったら确实セットを特色にし使用したらルータで現在、動作するバージョンと同じ機能を維持したいと思う場合、ルータの `show version` コマンドを発行して下さい。

このように `show version` コマンドの第 2 ライン:

```
IOS (tm) 2500 Software (C2500-JS-L), Version 12.0(9), RELEASE SOFTWARE (fc1)
```

「JS」は機能セットです。 この例では、Jは「エンタープライズを」意味し、Sはを「と」意味します。 このナレッジを使うと、同じような機能セットを選択できます。

調べるため使用するために計画する機能の Cisco IOS ソフトウェアサポートすべて機能またはリリースによって検索することを可能にする 2 リリースを比較することを可能にします [Cisco ソフトウェア リサーチ](#) ([登録ユーザのみ](#)) を使用することが最善であり。 必要条件を満たすハードウェアと互換性があり、異なるソフトウェア バージョンを書いて下さい。

あらゆる特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースの機能およびハードウェア サポートに関する詳細については [Cisco IOS ソフトウェア](#)を参照して下さい。 このページから、Cisco IOS ソフト

ウェア リリース セクションの下で必須 Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択して下さい。次に、[速報](#)をリンクし、参照します Cisco IOS リリース機能およびハードウェア サポート文書をクリックして下さい。

[Cisco IOS ソフトウェア リリース バージョン](#)

まだ実行したいと思う特定の Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択しなければなりません。すべてはハードウェアをサポートする限りうまく、ありによってほしい機能が、ルータのメモリと互換性があります ([メモリ要件](#)を参照して下さい)。いくつかの一般の推奨事項およびガイドラインはあなたのためにもっと簡単にここにあります:

[リリースフォーマット](#)

Cisco IOS ソフトウェア リリースは形式 A.B (C) D を使用します:

- A、B および C は数です。
- D は (もしあれば) 文字です。
- A.B はメジャー リリースです。
- C はメンテナンス バージョンです。ハイ メンテナンス数はより多くのバグ修正を意味します。特定のメンテナンス バージョンで利用可能な機能、バグ修正およびハードウェア サポートは次のものでまた利用できます。
- D は、もしあれば、リリースがメジャー リリースではない、しかしメジャー リリースの拡張ことを示します。これらの拡張機能は通常新しい機能および新しいハードウェア サポートを提供します。

[Cisco IOSソフトウェアイメージ](#)

Cisco IOSソフトウェアイメージは ED、LD、GD、または DF です:

- **ED は「Early Deployment を意味します」**。 Early Deployment リリース オフター新しい機能、プラットフォーム、またはインターフェイス サポート。ほとんどの主要でない リリースは ED リリースが含まれています。
- **GD は「General Deployment を意味します」**。 Cisco IOS ソフトウェアのメジャー リリースはそれはリリースの機能がおよび機能性が必要となるカスタマ ネットワークの配備のために適しているどこでもことを Cisco が考えているとき「General Deployment」マイルストーンに達します。「General Deployment」マイルストーンに達するための基準に基づいていますが、に、本番からの顧客からのフィードバック調査およびリリース、顧客エンジニアバグレポートおよび報告された実地の経験を使用してテスト ネットワーク制限されません。メジャー リリースだけ General Deployment マイルストーンのための候補です。
- **LD は意味しますを「制限しました配備を」**。 Cisco IOS ソフトウェアのメジャー リリースは最初出荷と GD マイルストーン間の期間の間にライフ サイクルの「限られた配備」フェーズにあると言われます。
- **DF は「延期されるを意味します」**。 DF リリースは既知問題が理由でダウンロード可能ではないです。これらはルータでインストールするべきではありません。

リリースを選択するとき、Cisco は GD リリースを時可能な限り推奨します。ハードウェアおよびソフトウェア機能が他の選択を去らない場合その時だけ EDリリースを選択して下さい。

[メモリ要件](#)

ルータで新しい Cisco IOSソフトウェアイメージをインストールする前に、ルータがそのイメージのためのメモリ要件を満たすかどうか確認して下さい。これのために、ルータの **show version** コマンドを発行し、これらのラインを探して下さい:

```
...
cisco RSP4 (R5000) processor with 65536K/2072K bytes of memory
...
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

最初の行はどの位ダイナミック RAM (DRAM) が告げますおよびパケット メモリはルータにインストールされています。いくつかのプラットフォームはパケット メモリとしてわずか DRAM を使用します。メモリ要件はこれを考慮に入れます、従って DRAM の量をルータで利用可能見つけるために両方の数を追加しなければなりません (メモリ要件観点から)。

例 1: 個々のDRAM およびパケット メモリ

```
...
cisco RSP4 (R5000) processor with 65536K/2072K bytes of memory
...
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

4000 人、4500 人、4700 人、および 7500 人のルータに個々のDRAM およびパケット メモリが、従って最初の数を検知する必要だけあります。これはルータに 65536 K あることを示します (または DRAM の 64 M) が。

例 2: 結合された DRAM およびパケット メモリ

```
...
cisco RSP4 (R5000) processor with 65536K/2072K bytes of memory
...
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

1000 人、1600 人、2500 人、2600 人、3600 人、および 7200 人のルータはパケット メモリとしてわずか DRAM、従ってあなたを DRAM の実質量を調べるために両方の数を追加する必要使用します。この例では、ルータに 29696 が K + 3072 K = 32768 K あります (または DRAM の 32 M)。

例 3: 利用可能なフラッシュ・メモリ

```
...
cisco RSP4 (R5000) processor with 65536K/2072K bytes of memory
...
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

要点はどの位フラッシュ・メモリが利用できるか告げます。そのいくつかは既に使用中であるかもしれません。フラッシュメモリの量を調べるために、**show flash** コマンドを発行して下さい:

```
Router#show flash
```

```
System flash directory:
File      Length   Name/status
  1      8407884  c2600-io3s56i-mz.121-6
[8407948 bytes used, 8369268 available, 16777216 total]
16384K bytes of processor board System flash (Read/Write)
```

show flash コマンドのバリエーションがプラットフォームの異なる細目フラッシュする デバイスを点検するのに使用することができます。これらのバリエーションを使用する方法の情報については [show flash コマンド 定義](#) を参照して下さい。

選択するソフトウェアを使用できる DRAM およびフラッシュ必要条件を両方満たす必要があります。必要条件を満たさない場合、ルータのより多くのフラッシュするかより多くの DRAM を追加できますまたは別の Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択して下さい。従ってそれらにより少ない機能がある、および少数の必要条件ことができますのでまた縮小フィーチャ セットがより古いリリース考慮する。

[ソフトウェア ダウンロード エリア](#) が特定のリリースのためのメモリ要件を見つけるためにリリース ノートを使用できます。Cisco IOS ソフトウェア リリースに関するリリース ノートにアクセスするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. [ソフトウェア ダウンロード エリア](#) に行ってください。
2. **NX-OS ソフトウェア** 『Cisco IOS』 を選択 すれば。
3. 、たとえば、メイン・ラインか特派員および Early Deployment 検知している Cisco IOS ソフトウェア リリースを選択して下さい。
4. 製品を、たとえば、Cisco 3800 または 3800 シリーズ選択して下さい。
5. Cisco IOS ソフトウェア リリース、たとえば、General Deployment (GD)、Limited Deployment (LD) またはメンテナンス配備 (MD) を選択して下さい。RHS でそれぞれ Cisco IOS イメージに必要な DRAM およびフラッシュ・メモリを表示できます。

Worldwide [change] | Logged In | Account | /

Search

Solutions | Products & Services | Ordering | Support | Training & Events | Partner Central

HOME | SUPPORT | TOOLS & RESOURCES | Download Software

Tools & Resources

Download Software

1 Select Product > 2 Select Software Type > 3 Select Software > 4 Download >

Cisco IOS and NX-OS Software > Cisco IOS Software Releases 12.4 Mainline > Cisco 3845 Integrated Services Router > IOS Software > 12.4.3g

Release 12.4.3g Software (MD - Maintenance Deployment) Download Cart (1 items)

Search Release: Sort By: File Name

Expand all | Close all

- Latest Releases
 - 12.4.25c(MD)
- All Releases
 - 12.4
 - 12.4
 - 12.4.25c(MD)
 - 12.4.25b(MD)
 - 12.4.25a(MD)

<input type="button" value="Download Now"/>	ASK9-AESK9 FEAT SET FACTORY UPG FOR BUNDLES c3845-adventerprisek9-mz.124-3g.bin	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="Add to cart"/>	Release Date: 12/Nov/2006 Size: 33226.55 KB (34023984 bytes) Minimum Memory: DRAM:256 MB Flash:64 MB	
<input type="button" value="Download Now"/>	ASK9-AESK9 FEAT SET FACTORY UPG FOR BUNDLES c3845-adventerprisek9-mz.124-3g.bin	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="Add to cart"/>	Release Date: 12/Nov/2006 Size: 33226.55 KB (34023984 bytes) Minimum Memory: DRAM:256 MB Flash:64 MB	

[Bug Scrub](#)

新しいリリースのバグをチェックするために Bug Scrub を行うことができます。 [不具合ツールキット](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

[Cisco IOSソフトウェアイメージをダウンロードして下さい](#)

[ソフトウェア ダウンロード エリア](#) に行ったら準備ができるはずですが、次の手順を実行します。

1. 興味を起こさせられるメジャー リリースを選択して下さい。
2. プラットフォームを選択して下さい。
3. ダウンロードしたいと思う正確なバージョンを選択して下さい。（この時点で、ED を[DF リリースはダウンロード可能ではないです] GD、LD、またはどのバージョンがあるか表示できます）。
4. 機能を設定しましたほしいです選択して下さい。その機能セットのためのメモリ要件は表示されます。ルータがそれらと一致する場合、先に行き、イメージをダウンロードして下さい。

関連情報

- [Ciscoルータ 製品サポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)